

芸術文化の本質を求めて

01 10月25日(水)



「造る喜び」

香山 壽夫

Hisao Kohyama
建築家

02 10月31日(火)



「笑いとテレビ文化」

澤田 隆治

Takaharu Sawada
株式会社 テレビランド社長

05 11月21日(火)



「うつわのことわり」

赤木 明登

Akito Akagi
塗師

06 12月5日(火)



「感性と"Cell"」

名和 晃平

Kohei Nawa
彫刻家
京都造形芸術大学教授

「もの」から「こころ」へ、質を重視する社会にとって、生活や産業に芸術文化の成果を活かしていくことが重要と考えられています。しかし、現実にはそれを職業として成立させていくための知見や実績が不足しており、十分な社会的理解が得られていないという課題があります。本授業では、絵画や工芸、デザインやキュレーションという行為を、社会が必要と認めるために如何に取り組むべきかについて、さまざまな事例を通じて学びます。表現の専門にとらわれず、創造的行為を社会に展開していく上で、共通に必要なとなる発想法、思考法、実践方法について理解を深めます。

03 11月10日(金)



「適切なデザイン
～デザインを過信しない」

居山 浩二

Koji Iyama
アートディレクター/グラフィックデザイナー

04 11月13日(月)



「季節の美」

水上 力

Chikara Mizukami
和菓子職人
一幸庵店主

07 12月19日(火)



「現代美術と地域の伝統」

鷺田 めるろ

Meruro Washida
金沢21世紀美術館キュレーター

講師のプロフィールは、
WEBでご確認ください。



リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

開催時間:
18:15～19:45
(開場 18:00)

会場:
高岡キャンパス講堂 (高岡市二上町180)



写真上3点：ロームシアター京都(京都会館再整備)
撮影 小川重雄

写真右下：京都会館の保存改修された中庭スケッチ

開催日時：

平成29年10月25日(水)

18:15～19:45(開場18:00)

会場：

富山大学芸術文化学部
(高岡キャンパス)講堂

高岡市二上町180

お問い合わせ：

芸術文化学部 総務課 総務・研究協力チーム

Tel. 0766-25-9138

tiikiko@adm.u-toyama.ac.jp



講義テーマ

「造る喜び」

講師

香山 壽夫

Hisao Kohyama

建築家

東京大学名誉教授、工学博士

日本建築家協会名誉会員

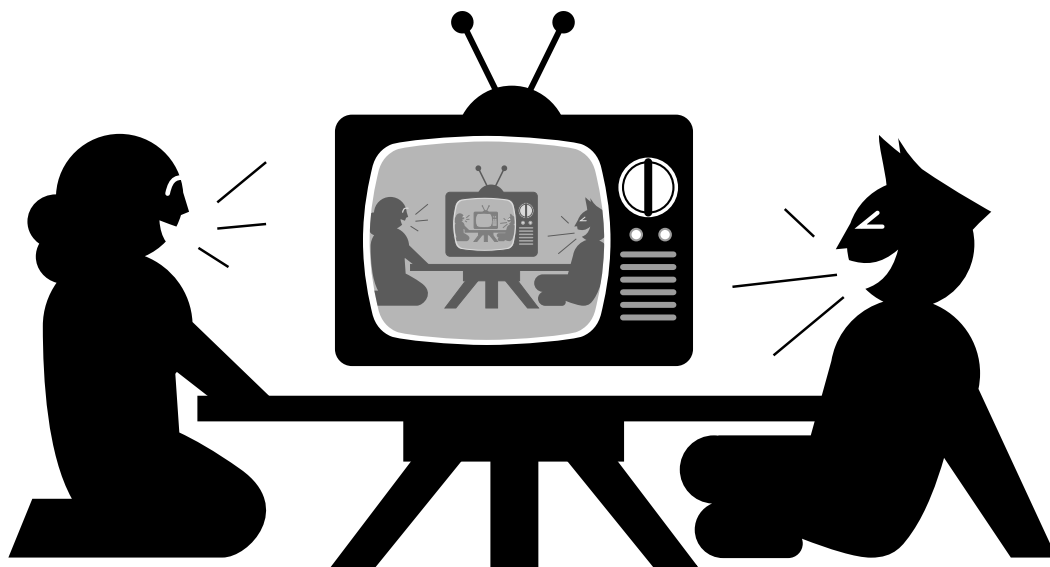
アメリカ建築家協会名誉会員(Hon.F.A.I.A)

日本建築学会会員、香山壽夫建築研究所所長

【主な作品と受賞】

日本建築学会賞・村野藤吾賞・BCS賞「彩の国さいたま芸術劇場」、日本芸術院賞「聖学院大学礼拝堂・講堂」、BCS賞「長久手町文化の家」「聖籠町聖籠中学校」「可見市文化創造センターala」「横浜税関本館」「野々市市庁舎」「日田市民文化会館」「穂の国とよはし芸術劇場 PLAT」、日本建築学会作品選奨「東京大学弥生講堂」など。

GEIBUN



講義テーマ

「笑いとテレビ文化」

開催日時：

平成29年 10月31日(火)

18:15～19:45(開場 18:00)

会場：

富山大学芸術文化学部

(高岡キャンパス)講堂

高岡市二上町 180

お問い合わせ：

芸術文化学部 総務課 総務・研究協力チーム

Tel. 0766-25-9138

tiikiko@adm.u-toyama.ac.jp



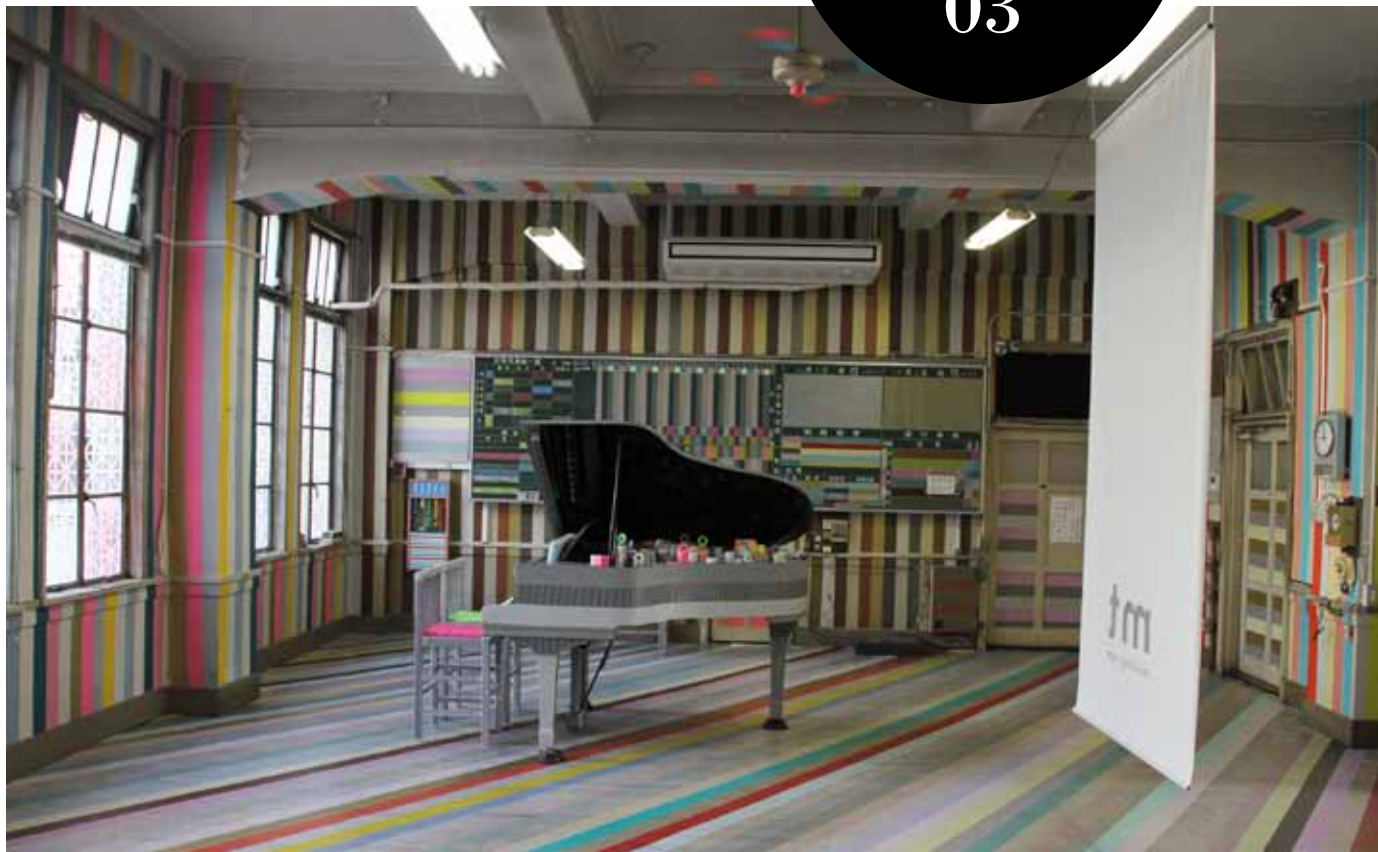
講師

澤田隆治

Takaharu Sawada

株式会社 テレビランド社長

1933年大阪府生まれ。日本映像事業協同組合名誉会長。終戦で父親の実家高岡へ引揚げ少年時代を過ごす。神戸大学文学部卒業後テレビ業界へ、『てなもんや三度笠』、『ただ今恋愛中』、『新婚さんいらっしゃい』、『ズームイン!!朝』、『花王名人劇場』など数多くの番組を企画・制作。大阪万博のパビリオン演出、国際花と緑の博覧会の「花ハイビジョン」、富山県で開催された「とやま緑化フェア」など、イベントプロデューサーとしての活動する一方で、しかけ絵本のコレクター・研究者でもある。



mt ex 京都 2009

講義テーマ

「適切なデザイン ～デザインを過信しない」

岡山デザインキャンペーン 2017



講師

居山 浩二

Koji Iyama

アートディレクター/グラフィックデザイナー

開催日時：

平成29年11月10日(金)

18:15～19:45(開場 18:00)

会場：

富山大学芸術文化学部

(高岡キャンパス)講堂

高岡市二上町 180

お問い合わせ：

芸術文化学部 総務課 総務・研究協力チーム

Tel. 0766-25-9138

tiikiko@adm.u-toyama.ac.jp

多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業後、
日本デザインセンターを経て、iyamadesign inc. を設立。
商品企画開発からコミュニケーションプランまで、トータルなディレクションを通じたブランディングを中心に、デザインの効力を最大限に生かすべく、ジャンルレスに活動している。

British D&AD 最高賞、カンヌ国際広告賞金賞、SPIKES ASIA グランプリ、NY ADC 金賞、CLIO AWARDS 金賞、One Show Design 金賞、SDA 最優秀賞など国内外で受賞多数。



写真提供：書籍「IKKOAN」(青幻舎)より
撮影：堀内誠

開催日時：

平成29年11月13日(月)

18:15～19:45(開場 18:00)

会場：

富山大学芸術文化学部
(高岡キャンパス)講堂

高岡市二上町 180

お問い合わせ：

芸術文化学部 総務課 総務・研究協力チーム

Tel. 0766-25-9138

tiikiko@adm.u-toyama.ac.jp



講師

水上 力

Chikara Mizukami

一幸庵店主



第57候 金箋香



第56候 地始凍

講義テーマ

「季節の美」



第55候 山茶始開

1948年東京生まれ。京都、名古屋での修業を経て1977年に東京で「一幸庵」を創業。現代の和菓子職人として、国際的かつ、多岐にわたった活動を行っている。

ヴァローナ・ジャポン・エコール東京や仏サダハルアオキや仏ジャン・シャルル・ロシュを始めとする、国際的なチョコレート会社やパティスリーメゾンと積極的なコラボレーションを行っている。

仏ヴァローナ社の招待によりイタリア・ミラノで開催された食のエキシビションである「Identita Golose」でのデモンストレーションや、トップパティシエが集まる「ルレ・デセール・インターナショナル」日本会議でのデモンストレーション、ロサンゼルスジャパニーズ・アメリカン・ナショナル・ミュージアムでの講演など、積極的なデモンストレーション／講演を国際的な場で行う。



講義テーマ

「うつわのことわり」



カトラリー：竹俣勇彦 撮影：上原ミワ

開催日時：

平成29年 11月21日(火)

18:15～19:45(開場 18:00)

会場：

富山大学芸術文化学部
(高岡キャンパス)講堂

高岡市二上町 180

お問い合わせ：

芸術文化学部 総務課 総務・研究協力チーム

Tel. 0766-25-9138

tiikiko@adm.u-toyama.ac.jp



講師

赤木 明登

Akito Akagi

塗師

- 1962 岡山県金光町に生まれる
- 1984 中央大学文学部哲学科卒業
世界文化社家庭画報編集部に入る
- 1988 退社後、輪島へ移住
- 1989 輪島塗下地職・岡本進に弟子入り
- 1994 年季明け後、独立
和紙を使った独自の漆器「輪島紙衣」
を作り始める
- 1997 ドイツ国立美術館「日本の現代塗り物
12人」に選ばれる
- 2000 東京国立近代美術館「うつわをみる一
暮らしに息づく工芸」に選ばれる
- 2004 ヨーロッパ最大のデザインミュージアム、
ピナコテーク・デア・モデルネ (バイエル
ン州立応用芸術美術館・ドイツ) に作品が収
蔵される
- 著書 「漆 塗師物語」(2006年文藝春秋)
「美しいもの」(2006年新潮社)
「毎日つかう漆のうつわ」(2007年新潮社)
「美しいこと」(2009年新潮社刊) 他



Foam, 2013, photo: Nobutada OMOTE | SANDWICH



PixCell_Saturation#4 (detail), 2011
photo: Seiji TOYONAGA | SANDWICH

講義テーマ

「感性と"Cell"」

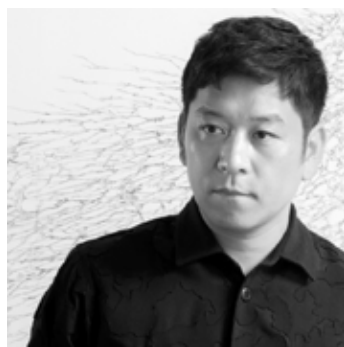


photo: Seiji TOYONAGA | SANDWICH

講師

名和 晃平

Kohei Nawa

彫刻家
京都造形芸術大学教授

1975 年生まれ。彫刻家、京都造形芸術大学教授。2009 年、京都に創作のためのプラットフォーム「SANDWICH」を立ち上げる。2011 年、東京都現代美術館で個展「名和晃平 - シンセシス」を開催。独自の「PixCell」という概念を軸に、ビーズ、発泡ポリウレタン、シリコンオイルなど様々な素材とテクノロジーを駆使し、彫刻の新たな可能性を拓いている。近年は建築や舞台のプロジェクトにも取り組み、空間とアートを同時に生み出している。

開催日時：

平成 29 年 12 月 5 日(火)

18:15～19:45(開場 18:00)

会場：

富山大学芸術文化学部

(高岡キャンパス)講堂

高岡市二上町 180

お問い合わせ：

芸術文化学部 総務課 総務・研究協力チーム

Tel. 0766-25-9138

tiikiko@adm.u-toyama.ac.jp



第57回ヴェネチア・ビエンナーレ日本館「岩崎貴宏 逆さにすれば森」展示風景
撮影：木奥恵三 提供：国際交流基金



「越後正志 抜け穴」展示風景（ギャラリー無量）
撮影・提供：越後正志

講義テーマ

「現代美術と地域の伝統」

開催日時：

平成29年12月19日(火)

18:15～19:45(開場18:00)

会場：

富山大学芸術文化学部

(高岡キャンパス)講堂

高岡市二上町180

お問い合わせ：

芸術文化学部 総務課 総務・研究協力チーム

Tel. 0766-25-9138

tiikiko@adm.u-toyama.ac.jp



講師

鷺田めるろ

Meruro Washida

金沢21世紀美術館キュレーター

1973年京都生まれ。東京大学大学院美術史学専攻修士課程修了。地域や参加をテーマに、日本の現代美術や現代建築の展覧会、プロジェクトを企画する。主な企画に、アトリエ・ワン、島袋道浩、坂野充学などの個展、「金沢アートプラットフォーム2008」、「3.11以後の建築」などのグループ展。第57回ヴェネチア・ビエンナーレ日本館キュレーター。2017年には砺波市のギャラリー無量にて、富山大学芸術文化学部の協力を得て、越後正志の個展を企画。